

介護技術コンテスト(元.6.11)

島根県福祉科高等学校長会の事務局として、くにびきメッセにおいて高校生介護技術コンテスト島根大会を主催した。

松江市、松江圏域老人福祉施設協議会のご協力を得て、学校から外部の公的施設へ会場を移して初めて実施した。

福祉関係高校5校の生徒が参加して、課題事例に対する介護技術力を競った。最優秀賞は明誠高校が獲得した。惜しくも本校は優秀賞だった。

松江圏域老人福祉施設協議会の会長様は、「話題となる福祉施設での不適切な対応は、60%が介護技術の不足である。」と言われた。もちろん、福祉の心も大切であるが、介護技術に磨きをかけることは重要なことであると改めて認識した。

どの分野でも心技体、調和のとれた発達が大事だ。



